

デジイチ新製品 続々登場！！

デジタルはフィルムを超えた？！

この秋、ニコン、キャノン、そしてソニーからデジタル一眼レフの上位機種が相次いで発売されます。ニコンは『D3』と『D300』。キャノンが『1Ds マークⅢ』と『40D』。ソニーは中堅機となる『α700』です。

●ニコン待望のフルサイズ

D3 は、ニコン F マウントでは難しいと言われていた 35mmフルサイズセンサーを搭載しての登場に話題沸騰。フルサイズでありながら画素数を 1200 万画素に抑えたことと新開発の画像処理エンジンで、ニコンのデジイチは苦手とされた高感度撮影の画質も改善。通常で ISO6400 相当に設定でき、拡張モードでは何と 25600 まで上げることができます。連写性能はフルサイズ 1200 万画素で秒 9 コマ、DX (APS) サイズの 510 万画素にクロップすると秒 11 コマの高速連写が可能です。さて、高感度と高速連写に重点を置いたスペックを見ると前機種の D2H の後継機という見方があり、半年先には 2000 万画素超の D3X (キャノンのフルサイズ機 1Ds マークⅢは 2110 万画素) が登場するというウワサ (あくまでもウワサ) が飛び交っています。

●ダブルスタンダード

ニコンのフルサイズは「FX フォーマット」と名付けられ、今後、既存の APS サイズ「DX フォーマット」との 2 本立てで開発が進められます。そのため、D300 は DX 機のフラッグシップ (最上位機種) という位置付けになり、前機種 D200 のボディに今までの最上位機 D2X を上回る性能が与えられ価格は 23 万円。もちろんニコン最上位機のお約束であるファインダー視野率 100%、連写は通常で秒 6 コマ、パワーパックを使用すると 1200 万画素のままで秒 8 コマの連写が可能です。その他にも D3 を含めてライブビュー (モニターを見ながら) 撮影や 51 点のオートフォーカスセンサー、14bit の RAW 画像 (従来は 12bit) など新機能も盛りだくさんです。

●キャノンは着実に進化

いち早くフルサイズを定着させ、ノイズの少ない高感度撮影などで他社を一步リードしてきたキャノンの新製品 40D は、オートフォーカスを前機種と同じ 9 点ながら全ての測距点で高性能なクロスセンサーを採用、1Ds マークⅢは 2110 万画素になり、両機ともライブビューに対応するなど着実な進化を遂げています。ただ、前機種 30D と D200 は同等性能のライバル機であったのが、D300 が APS サイズの最上位機を目指した

のと違い 40D は部分的な改良にとどまり、価格差に現れるように (40D は 15 万円) ランクの違うカメラになってしまいました。昨年から低価格機を充実し、上位機を一気に高性能化させてシェアを拡大するニコンに対し「ラインナップを見直す」と発表したキャノンの今後のデジイチに期待したいものです。

●ようやく中堅機、フラッグシップはいつ？

コニカミノルタのカメラ事業部を吸収したソニーがようやく中堅機 α700 を発売します。「満を持して」というより「遅すぎる」感が否めないのは私だけでしょうか？性能的にも画素数こそ 1200 万画素あるものの、その他は中堅機としては当たり前の性能で価格は 18 万円。ニコン、キャノンが採用したライブビューもなく、巷では堅実だがソニーらしさが無いという声も…。後は、まだ見ぬ最上位機種に旧ミノルタ技術陣とソニーの技術が融合したデジイチを期待します。

●シグマ DP-1 はどうなった？

前々回、紹介しました作品の撮れるコンパクトデジカメですが、メーカーからは発売日や価格など一切、音沙汰なし。「ほんまに出るの？」と疑ってしまいますが、メーカーを信じて待つしかないようです。さて、前は「偽色が出ない」、「抜群の解像力」と良いことだけを紹介しましたが、欠点についても触れて起きます。構造上、高感度撮影や夜景など低光量下での撮影が不得手なのです。まあ、コンパクトカメラですから手持ちでのスナップ撮り専門と割り切れれば、特に気にすることも無いかと思えます。

●デジタルはフィルムを超えた？！

D3 がフルサイズになったことや高感度 (ISO800 以上) の画質は「デジタルの方が使える」ということであえて書いてみましたが、もはや「どっちが上？」などということ自体がナンセンスになってしまいました。どちらにもそれぞれの良さがあり、比べる対象ではないということです。知人の写真家が個展をされたとき、フィルムカメラとデジカメで撮った写真を混ぜて展示したところ、お仲間のプロカメラマンが誰一人、見分ける事ができなかったという話を聞くとなおさらのことだと思います。ただ、デジタルの場合、フィルムカメラと遜色の無いプリントを得るには、それなりのデジカメで、それなりの画像処理を行わないと駄目で、ハードルが高いのが実情です。

ハナ勘デジカメクラブ 会員募集中！！

今月からスタートしますハナ勘写真教室のデジカメ部門ですが、途中からの参加者も歓迎いたしますので、是非、ご参加ください。詳細はお電話などでお尋ねください。